



コバトン

## 病害虫防除情報



令和8年6月25日  
埼玉県病害虫防除所

### 1 情報名 ナシのナシヒメシンクイについて

### 2 情報内容

ナシヒメシンクイのフェロモントラップによる誘殺数が、複数の地点で平年を上回っています。発生数は世代を重ねるにつれ増加する傾向があることから、今後、注意が必要です。

本虫はナシの果実に産卵し、孵化した幼虫は果実内部を食害します。  
状況に応じた防除を実施しましょう。

#### (1) 生態と被害

幼虫は、5～6月にかけては主にモモ、ウメ、サクラ等の新梢に食入して心折れ被害を生じさせ、ナシでも同様の被害が発生することがあります。

ナシでは、特に例年7月以降に果実に産卵し、孵化した幼虫は果実内部を食害します。

フェロモントラップによる6月の誘殺数は、複数の地点で平年を上回っているため、十分に対策をすることが大切です。

#### (2) 気象経過と予測

熊谷市における5月の平均気温は平年よりかなり高く経過した一方（+1.7℃）、6月上中旬は平年並で経過しました。6月25日に気象庁が発表した季節予報によれば、関東甲信地方の向こう1か月の平均気温は高い、降水量はほぼ平年並の見込みとされています。今後、気温の上昇とともに本虫の活動が活発になると考えられます。

#### (3) 対策のポイント

ア 交信攪乱剤をまだ設置していない園では、速やかに設置しましょう。

イ 多目的防災網で園を覆うと、降雹対策、害虫の侵入防止効果があります。破れや穴が無いか点検し、見つけたら直ちに補修しましょう。

ウ 幼虫の食入後では薬剤の効果が低下するため、食入前の防除に重点を置きましょう。

薬剤防除を行う際には収穫前日数と使用回数に注意して散布をしましょう。

(表2)

エ 被害にあった果実は速やかに摘除し適切に処分しましょう。

※ 最新の誘殺数の推移は「フェロモントラップ等調査データ」（埼玉県HP）を参照してください

<https://www.pref.saitama.lg.jp/b0916/bojo/pheromonetrap.html>



写真1 ナシヒメシンクイの成虫



写真2 新梢の心折れ(ナシ)

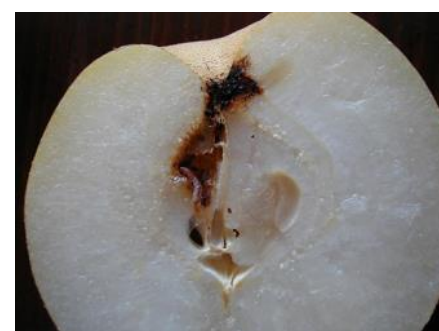


写真3 ナシの被害果

※ ナシヒメシンクイの詳細については病害虫診断のポイントと防除対策を参照

<https://www.pref.saitama.lg.jp/b0916/point-h27kai.html>

表1 果樹類におけるナシヒメシンクイの交信攪乱剤の例

薬 剤 名	IRAC コード	使用時期	使用 回数
コンフューザーN	—	成虫発生初期から終期	—

(使用基準は令和8年6月22日現在)

表2 ナシにおけるシンクイムシ類の防除薬剤例

薬 剤 名	IRAC コード	使用時期	使用 回数
ロディー水和剤	3 A	収穫前日まで	2回以内
テルスターフロアブル	3 A	収穫前日まで	2回以内
モスピラン顆粒水溶剤	4 A	収穫前日まで	3回以内
フェニックスフロアブル	2 8	収穫前日まで	2回以内
ディアナWDG	5	収穫前日まで	2回以内

(使用基準は令和8年6月22日現在)

### 3 IRACコード及びFRACコードについて

病害虫の薬剤抵抗性発現防止の観点から、国際団体：CropLife International の殺虫剤抵抗性対策委員会がまとめた分類表（IRAC 分類表）及び殺菌剤耐性菌対策委員会がまとめた分類表（FRAC 分類表）に基づく農薬有効成分作用機構分類コードを記載しています。

クロープライフジャパンホームページ：

<https://www.croplifejapan.org/activity/mechanism.html>

＜農薬使用上の注意事項＞

- 1 農薬は、必ず最新のデータ及びラベル等を確認の上、使用する。
- 2 剤の使用回数、成分毎の総使用回数、使用量及び希釈倍率は使用の都度確認する。特に、蚕や魚に対して影響の強い農薬など、使用上注意を要する薬剤を用いる場合は、周辺への危被害防止対策に万全を期すること。
- 3 農薬の選定に当たっては、系統の異なる薬剤を交互に散布する。
- 4 農薬を散布するときは、農薬が周辺に飛散しないよう注意する。
- 5 周辺の住民に配慮し、農薬使用の前に周知徹底する。

**※ 埼玉県農薬危害防止運動実施中（令和8年5月1日～8月31日）**

問い合わせ先 埼玉県病虫害防除所 TEL：048-539-0661